

2 次の表と資料A～Dを見て、あとの問いに答えなさい。

(1) ピーマンは、夏が旬の野菜ですが、次の表によると、寒い冬や春でも生産量が多いことがわかります。冬や春にどのようにしてピーマンが生産されているのか、書きなさい。

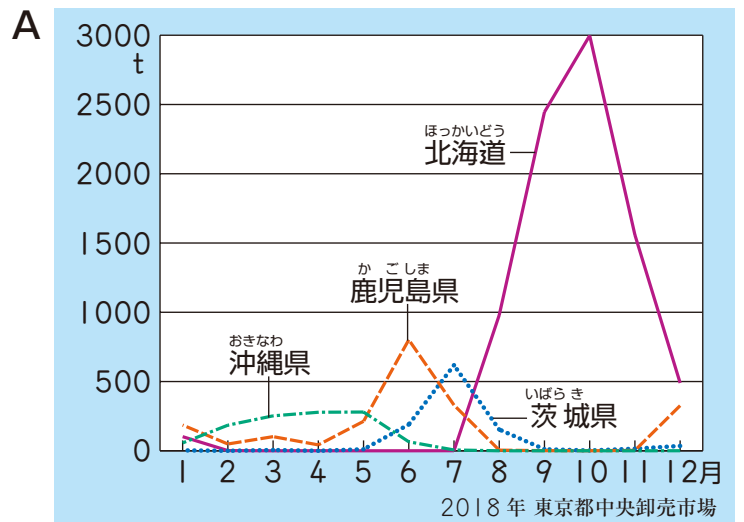
生産量 (t)		生産量 (t)	
みやざき 宮崎県	24200	いばらき 茨城県	11800
いばらき 茨城県	23700	いわて 岩手県	7160
こうち 高知県	12400	おおいた 大分県	5730
かごしま 鹿児島県	11800	ほっかいどう 北海道	5600
おきなわ 沖縄県	2420	みやざき 宮崎県	3390
くまもと 熊本県	1180	あomorい 青森県	3120
わかやま 和歌山県	784	ふくしま 福島県	2930
その他	1616	その他	29170
全国計	78100	全国計	68900

2017年 農林水産省
冬～春に生産される
ピーマンの県別生産量

2017年 農林水産省
夏～秋に生産される
ピーマンの県別生産量

(2) グラフAについて説明した文として正しいものを、次のア～エの中から1つ選び、記号を書きなさい。

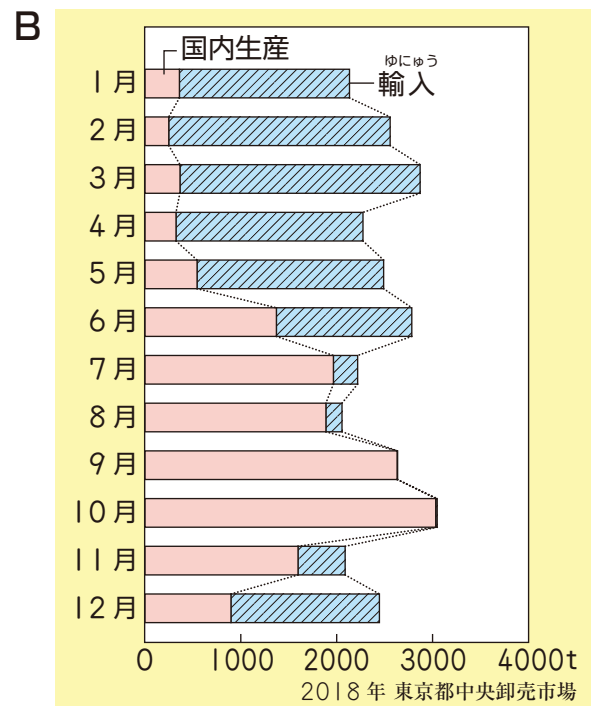
- ア 北海道からの入荷量が多いのは春から夏にかけての時期である。
- イ 鹿児島県からは夏から秋にかけての時期に入荷量が多い。
- ウ 茨城県からの入荷量が多い時期は北海道とほぼ同じである。
- エ 沖縄県からは冬から春にかけての時期に入荷量が多い。



東京都中央卸売市場における
4道県からのかぼちゃの月別に入荷量

(3) グラフBについて説明した次の文章中の()にあてはまる季節を書きなさい。

日本が冬()のとき、南半球にある国の季節は日本と逆で、夏()です。また、赤道に近い国は1年を通してあたたか()です。そのため、日本でかぼちゃの生産量が少ない()から春にかけて、外国からかぼちゃを多く輸入()しています。



東京都中央卸売市場に入荷する
かぼちゃの国内生産と輸入の量